



広報

よなぐに

平成29年
2017 No. 92

1981年(昭和56年)第1号発行

〒907-1801 沖縄県八重山郡与那国町字与那国129番地

Tel. 0980-87-2241 Fax. 0980-87-2079 <http://www.town.yonaguni.okinawa.jp/>

発行責任:与那国町役場総務財政課



□表紙 平成29年 各小学校の5・6年生が議会で提言発表

- 平成29年度施政方針 2
- まちのできごと 8
- 植物紀行 11
- お知らせ 12
- 議会だより 14
- かんだのうららみ・八重山館だより・寄附寄贈 15
- 自治公民館祭事日程 16

◇与那国町人口◇
 平成29年2月末
 世帯数:921世帯
 総人口:1,715人
 男:929人
 女:786人

平成二十九年 度 施 政 方 針

平成29年第2回与那国町議会(定例会)において、平成29年度一般会計予算案をはじめ、各特別会計予算案並びに諸案件を提案し、「審議をお願いするにあたり、町政運営に取り組む施政方針と、政策の概要を申し上げ、町民の皆様並びに議員各位のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

はじめに

日本経済の動向を見ますと、穏やかな景気回復の基調にありますが、米国のトランプ大統領の政策展開、中国をはじめとする新興国の景気の先行きなど海外経済や金融資本市場の動向に留意する必要があるとされておりま

す。沖縄県の経済についても、観光関連指標が前年を上回るなど、景気は全体として拡大傾向を維持しつつ、それに伴い、平成28年の入域観光客数は約861万人、うち外国人が約208万人と4年連続で過去最高を更新し、さらに観光収入は約6千億円、関連産業を含めた経済波及効果は1兆円を超えました。年平均の完全失業率も改善し、



有効求人倍率も復帰後最高値を更新し続け、雇用情勢は着実に好転しております。このような中で沖縄県は21世紀ビジョン基本計画を改定し、計画の実現を確実なものとするため沖縄が持つ優位性と潜在性を活かした施策を戦略的に展開するとともに、一つひとつの施策・事業の効率性や実行性の向上に取り組みることとしています。

2016年の八重山観光入域客数は過去最高の124万8千人で、前年を13万人上回りました。八重山の観光産業は好調を維持しており、2017年の八重山観光入域客数は131万人に目標が設定されました。

本町の観光入域客数も右肩上がりに伸びており、2017年は4万2千人を目標とし魅力ある観光商品づくりを

努めてまいります。

与那国町は今年の12月で町制施行70周年を迎えます。与那国町町制施行70周年記念事業実行委員会(仮称)を立ち上げ、記念すべき節目の年を迎えるにあたり、町制70周年を多くの町民の皆様とともに祝い、与那国町の魅力や誇りを分かち合えるよう、町民をはじめ、地域、各郷友会が協働できるよう記念式典、祝賀会を開催いたします。

来る10月には与那国町と台湾省花蓮市は、姉妹都市締結から35周年を迎えます。35年におよぶ花蓮市との交流は、人的交流を中心に行われてきました。特に小学生、中学生を中心とした交流は将来の世代へと受け継がれ、友好がますます深まっていくことを願います。35周年を記念し訪問団を募り、多くの町民に呼びかけ、花蓮市を訪問いたします。

昨年9月に開館いたしました、与那国島歴史文化交流資料館の来館者数は、目標数を上回るペースで順調に推移し、2月末現在、延べ1450人が来館しております。引き続き与那国島の魅力を発信して行きたいと思えます。沖縄県と与那国町は、離島における食品・日用品の価格を低減することと

より離島住民の割高な生活「コスト」を低減し、離島における定住条件の整備を図ることを目的とした「離島食品・日用品輸送費等補助事業」が実施されております。昨年度、沖縄県が行った事業の効果や物価調査の結果を受け、物価差縮小をより実感するための方法を引き続き検証し、事業実施に取り組んでまいります。

次に、平成29年度における施策の概要について、主なものを説明申し上げます。

1 産業の振興

① 農業の振興

本町の第一産業であるさとうきび振興については、「さとうきび安定生産確立対策事業」により小型ハーベスターを導入します。さらに「さとうきび優良種苗安定確保事業」により、優良種苗の確保及び農家への普及を図ります。また、さとうきび増産を図るため「さとうきび生産振興対策室」の強化を図ります。

水稻の振興については、後継者の育成及び安心安全な米作りを支援し、水田農業の振興を図ります。

干ばつ対策については、「与那国町干

ばつ対策協議会」を適時に開催し、早期に干ばつ対策の諸事業に取組みます。

農業生産法人、その他団体が出荷する野菜、果樹、薬用作物の沖縄県内への空路輸送費に対し支援を行います。営農基盤の整備が遅れている状況下、本町の自然環境に適した新たな農作物として、長命草やクシティ(コリアンダー)等の栽培を町内の農業従事者団体を対象に、ビニールハウスにて実証栽培を行います。

また、クシティ(コリアンダー)については、商標化並びに登録を申請し、与那国島独自の野菜として戦略作物指定に向け加工品開発を推進する体制を整える様努めてまいります。



② 漁業の振興

小規模離島である与那国町では漁業は重要な産業の一つであります。しかし、近年漁業従事者の高齢化が進むと

ともに、過疎化も進んでいることから、島内外から次世代の担い手を積極的に育成することが極めて重要であります。

引き続き「与那国町漁業担い手育成プラン事業」にて漁業従事者団体に支援を行い、新規・既存漁業者に漁業設備の貸出をすることで漁業経営の安定化を目指します。

与那国島周辺海域は、我が国で最初のシラスウナギの来遊海域であると推定されていますが未確認であり、近年、日本近海での捕獲に難があるシラスウナギ不漁が大きな問題となっておりま

す。うなぎの高騰が叫ばれている中、地の利を活かし、与那国島周辺海域におけるシラスウナギ来遊の確認及びシラスウナギ養殖の可能性等について調査し、成果が得られれば、与那国町における一大主要産業として位置づけ、漁業経営の向上・安定化と地域振興が図られるよう努めてまいります。

③ 畜産の振興

与那国町の和牛生産を推進すると共に、繁殖雌牛の生産基盤の拡充・強化を図り、改良を促進するとともに、肉用牛の資質向上を図るため「優良繁殖雌牛導入事業」にて畜産農家に優良繁殖

雌牛購入費用の一部を支援いたします。

④ 商工業の振興

日頃より触れる機会の少ない与那国町の特産品の良さを知ってもらう為、県内はもとより県外の物産展などの集客力を利用した出展に支援を行います。今年度も引き続き、特産品のPRを行い県内及び県外への販路開拓を図ります。「与那国島特産品アピール強化事業」の成果も着実に現れており、毎年開催されている離島フェアや去った2月に横浜の大型ショッピングセンター「三井ショッピングパークららぽーと横浜」で開催された「与那国島フェア」は大好評でした。さらに今年度は、池袋サンシャインシティで開催される「アイランドー2017」に出展を予定してまいります。引き続き与那国島の特産品販路拡大に努めます。また、ふるさと納税の返礼品をとおして特産品の認知度向上に努めてまいります。

ふるさと納税の財源により設置された、「ばんだトゥナン島基金」を活用し、与那国島の地域振興・環境の保全・改善を目的に実施する、「ごうなんまちづくり活動」や、与那国町の新たな雇用創出に向けて実施する、「ごうなん

活性化事業」を企画する個人や団体に、引き続き助成を行ってまいります。

本町を代表する伝統工芸品の「花織り」は、約500年の歴史があります。その知名度は県内はもとより、県外でも低いのが現状であります。伝統織物協同組合を中心として、後継者育成やPR業、情報発信及び織物体験など様々な取組みを展開しているところがあります。今後は、気軽に機織り体験や与那国花織りの魅力を発信できる施設の整備を行います。

平成29年度において、用地の確保をベースに基本計画を策定し、平成30年度から31年度で実施設計、施設建設に取り組んでまいります。

⑤ 観光産業の振興

「日本最西端与那国島国際カジキ釣り大会」及び「与那国島一周クルーズ大会」を引き続き実施するとともに、「イベント」の情報発信をしっかりと行うことで、観光客等の誘客と滞在時間長期化の促進に努めてまいります。島に数多く存在する魅力的な地域資源を活用した新たな観光メニュー開発に取り組み、与那国島の観光価値の向上を図ります。利便性と安全性が確保された観光地を提供し観光客等が安心して利用でき

る環境を整備するため、「サンニコ」(景勝地)の遊歩道等の整備を行います。景観に配慮した観光案内版への更新を実施すると共に、インバウンドへの対応として多言語での整備を実施いたします。また、以前から要望のあった祖納港付近に公衆用トイレを整備することにより観光客及び住民の利便性の向上を図ります。

与那国島を象徴する海底地形を最先端のマルチビームを用いて 測深調査を実施し、観光資源として適切な活用及び保全、学術研究の基礎となる海底精密地形図を作成いたします。

⑥ 交通の確保

島を結ぶ航路・航空路は、住民の生活や地域経済にとって重要な交通手段であり、また都市圏との交流、物流、観光、産業活動に欠くことのできない重要な役割を果たしております。沖縄県が行う離島住民等交通コスト負担軽減事業の継続実施と拡充に努めてまいります。

現在、与那国空港に就航している機材は平成29年度までに予定の5機すべてがダッシュユニットQ400CC(50席)に更新されます。新機種の導入により貨物の積み残しは、ほぼ解消された

ものの、団体旅行者の誘致になお課題が残っております。日本最西端の島として、観光産業の活性化を担うためには、チャーター便の積極的な誘致を図る必要があります。FDAフジドリムエアラインズが企画するチャーター便が3月8日から26日にかけて県外から就航し、約1200名の旅行者が与那国島を訪れます。今後は、チャーター便の誘致に欠かせない地上支援機材の常備を進め、チャーター便などの就航率の向上と航空会社の負担軽減に努め、誘客活動を積極的に展開してまいります。



2 教育・文化の振興

① 学校教育の充実

本年度も本町の姉妹都市である台湾・花蓮市への小学生のホームステイを行い、島の次世代を担う少年少女に異文化交流と体験学習を深めることに

より、国際的な広い視野と高い語学力を持つ人材育成を図ります。

また、町内の中学生を対象として、ジニア期の早い時期に欧米への語学研修(短期ホームステイ)の支援を行うとともに、海外での生活体験を通して外国語への学習意欲を喚起する機会をつくります。また、国際交流を通して地域文化を見つめ直す機会を提供することになり、豊かな国際感覚を身につけた人材の育成、及び町の将来を担う人材の育成を図ります。

今年度も引き続き、小中学生を対象とする家庭学習支援のためのWEB会議システムを用いたオンライン双方向授業を行う「町営学習塾」を開設いたします。授業は現役東大生を講師として、日本最高峰の学びを与那国の子供たちへ提供することにより、単に知識のみでなく、勉強の方法や学ぶ姿勢を身につける場を提供し、教育環境格差の大きい離島の地において、中央と同じ授業を受けることが可能な環境を提供します

町内の児童生徒の各種大会派遣費(航空運賃等)を支援し、与那国島に住む子供たちが持つ多様な能力・才能を発揮する機会を確保します。貴重な経験を得ることが出来る機会をより多く

提供することにより、本町の未来を拓く子供たちの能力向上を図ってまいります。

老朽化が著しい比川小学校校舎の建て替えを行うため、地質調査及び実施設計業務を行います。

② 文化の振興

「与那国島の断層帯、天然記念物緊急調査事業」にて島内の各所で見られる自然環境的な記念物に対する保護意識の高まる中、開発行為による変革や、環境変化によって保存が危ぶまれる地形、地質があることから、現状を正確に把握する事や、その保護に資する調査の緊急性及び、地域における資料等集約のため、過去の調査報告等を踏まえ、調査及び現状における保全の必要性の検証を行います。

2009年ユネスコに消滅危機言語として登録された与那国語の記録保存と 伝承、再活性化を目的とし、辞書の作成を進めるとともに保存継承のための企画を展開して衰退しつつある言語の使用を推奨するため、「与那国方言保存継承支援事業」を引き続き実施いたします。

3 医療・福祉の充実

① 医療の充実

平成23年10月から指定管理に移行した与那国町診療所は、公益財団法人地域医療振興協会が引き続き指定管理者となり診療所の管理運営を行っています。

今後、診療所運営の安定化を図るため、同協会には指定管理者を継続していただき、少子高齢化が進む住民の健康づくりを推進するため、同診療所と行政が連携し、個々の事情に応じた健康支援をきめ細かく行う、持続可能な体制づくりを努めてまいります。

② 母子保健・児童福祉

妊産婦が島外医療機関を受診する際の経済的負担の軽減を図るため、「少子高齢化対策事業」を実施し、妊娠から出産までに必要な渡航費等を引き続き助成いたします。

③ 健康づくり

厳しい状況にある町民の健康状態を改善するため、「じょうなん健康づくり21推進協議会」を中心に関係機関、関係団体と連携しながら町民の健康保持に努めてまいります。

住民参加型のスポーツイベント「チャレンジデー2017」に参加し、日常的なスポーツの習慣化や住民の健康増進を図ってまいります。

④ 食育推進

生涯にわたる心身ともに健康で豊かな生活を実現するためには、「食育推進計画」づくりを進めることが不可欠であり、昨年度実施した食育に関する意識調査や関係者への聞き取り調査の結果を基に、

今年度は「与那国町食育推進計画（仮称）」策定及び食育の推進を関係機関と連携して進めてまいります。



⑤ 高齢者福祉

超高齢社会を迎える中、与那国町も高齢化が着実に進行しております。介護度の進行を遅らせるための予防介護が重要な取組みになります。今年度は、「第7期介護保険事業計画」作成に

あたり、「与那国町包括支援センター」を中心とした事業計画を策定いたします。引き続き、与那国町社会福祉協議会が運営する「ケアセンターがんど」を中心に、通所介護、訪問介護等の各種介護サービス及び地域支援事業の充実に努めてまいります。

4 「ミ」対策

現代社会の生活形態が大量生産、大量消費、大量廃棄という浪費型の生活様式になり排出される「ミ」の量も毎年増加傾向にあります。一般廃棄物につきましては、現在、最終処分場に直接埋め立てていることから、予定よりも早い時期での埋め立て容量に達することが懸念されます。平成26年度から実施している焼却施設整備事業は、平成28、29年度において実施設計を行い、平成30年度から2力年かけて焼却炉施設の設置を行います。

5 生活基盤の整備

① 県道・町道の整備

平成27年度に事業採択された県道217号線については、地権者や県との連携を密にし、道路利用者の安全が確保できるような事業推進に努めます。町道の整備については、久部良バリ線を

引き続き整備するとともに、与那国中学校線及び祖納部落内線の整備を行うため、測量設計業務に着手いたします。

② 農業基盤整備

畑かん営農の推進にあたり、安定的なかんがいを確保するための整備とともに、地下ダムの建設を関係機関に要望してきましたが、引き続き事業採択に向け要請してまいります。

営農事業による土地改良整備については、南帆安地区及び嶋仲地区が円滑に推進できるよう引き続き支援してまいります。また、比川田原地区農山村活性化対策事業を引き続き実施いたします。

③ 港湾整備

沖縄県は、祖納港の利用促進を図るため、港内の静穏度を高めるための整備を行っております。引き続き利用する船舶の安全が確保できるよう関係機関に強く要望してまいります。

④ 漁港整備

沖縄県管理の第4種漁港、久部良漁港の整備につきましては、干満時間関係なく漁船への乗り降りが容易になる浮

き棧橋の設置や強風時にも安心して出入港できるようになる防風柵の設置及び大型船の陸揚げが可能な巻き上げ機の整備など、漁民から強く要望を受けておりました。沖縄県に要請した結果、平成29年度は設計業務を実施し、次年度以降、これらの施設が随時整備されることになりました。引き続き沖縄県と連携し久部良漁港の整備を推進してまいります。

⑤ 水道整備

老朽化が著しい水道施設の基幹改良や浄水施設の耐震化、生活環境の改善を図るため浄水方法を変更し硬度の低減を図るため、平成29年度から平成38年度にかけて「与那国町簡易水道事業」を実施いたします。初年度は調査設計業務を実施いたします。

⑥ 定住促進

平成24年度から実施している町営住宅の建て替え事業を引き続き実施し、平成36年度までに128戸の町営住宅の整備を計画しております。快適で安全性を確保した住宅の整備に努めてまいります。

「与那国町古民家活用型定住促進モデル実施計画」に基づき、古い建築

技術と現代の建築技術を融合させた古民家の整備を促進し、一ターンの者が一定期間、島内で生活体験ができる住宅の提供につとめてまいります。

6 情報通信基盤整備

平成28年1月10日に離島地区海底光ケーブルが敷設され、開通記念式典が挙行されました。離島地域では、地理的条件や採算性の問題から民間事業者による情報通信基盤の整備が進まず、本島都市部と離島地区の情報の格差が喫緊の課題でありました。様々な通信技術を採用し情報提供や整備を行ってききましたが、通信速度や料金に格差が生じておりました。

海底光ケーブルが敷設されたことにより、地震や台風等の災害や機器の障害に強い強固な情報通信基盤が実現されました。今後は、民間事業者による高品質かつ安価な高度通信サービスの利用が実現可能となり、情報通信企業の進出が促進され、経済・雇用効果が期待されます。また、観光、教育、医療、福祉、防災等様々な分野で超高速ブロードバンドを活用することにより、定住条件が整備され、与那国町の振興発展に繋がるものと期待しております。

すでに島内の幹線工事に着手しており、早い箇所では3月末にはサービスが開始され、9月までには与那国町一円で光通信サービスが開始される予定であります。

また、整備された超高速ブロードバンド環境を有効に活用するため、観光、教育、農業、福祉、防災等行政の様々な分野におけるICT活用計画を総合的に取りまとめます。

7 消防・防災

① 救急業務

平成28年4月から119番通報の本格運用が開始されました。運用開始から約1年が経過しましたが、平成28年で58件の通報を着信しました。GPS機能を活用したシステムにより、通報者の位置特定が容易になり消防団の火災、救急搬送の迅速化に繋がっております。また、各学校や保育所などでの火災避難訓練でも119通報を活用するなど、119番通報の定着を図る活動を進めてまいります。

② 消防団

与那国町消防団は非常備消防で消防法の技術向上が課題であります。今後も消防団員の技術向上のための訓

練及び教育等の充実を図るため、沖縄県消防学校への入校も計画いたします。今年度は、消防団の消防操法大会参加に向け、ポンプ車操法の講師招聘を計画しております。なお、昨年度において与那国町消防団や幼年消防クラブ、女性防火クラブの継続的な活動が評価され、消防庁長官定例表彰において、表彰旗を受章いたしました。



③ 火災予防

与那国町の火災発生の実情に鑑み、原野火災に特化した新型消防車が3月中には導入され、迅速な消火体制が確保されるものと期待しております。

また、迅速な消防水利を確保するため、消火水の大量補給用の消火栓を新設いたします。平成28年度において、

初期消火体制の強化を図るため老朽化した消火栓ボックスの更新を行いました。引き続き火災予防に万全の体制で努めてまいります。

④ 防災・災害対策

今年度の防災訓練は、災害対策本部の初動対応の確認訓練や役場職員、消防団、関係機関の行動訓練を計画いたします。

老朽化が著しい防災行政無線は、デジタル化や機能拡充を推進するための実施設計業務を行います。

平成28年度には、庁舎及び防災無線の非常用発電設備が稼働開始し、災害対策本部の機能が強化されました。今後は各集落避難所の電源確保を検討いたします。

8 行財政改革推進

地方公務員法の改正により、平成28年度から、人事評価制度が実施されています。昨年度に引き続き同制度を確立するための職員研修を実施してまいります。職員のやる気を引き出し、組織の活性化を図ることを目的に、人事評価制度を実施し、人材育成、及び行政サービスの向上に、取り組んでまいります。

税負担の公平性を図るため、平成27年度から、沖縄県税務職員に対する、町税務職員への併任辞令を発令し、徴税職員の徴収技術向上に資することを目的として、専門知識を有する県税職員 の指導を受け、滞納者の滞納処分を実施いたしております。

平成29年度も引き続き、沖縄県、石垣市、竹富町、及び与那国町税務職員の相互併任手続きを行い、搜索の経験が豊富な、他市町職員と共に搜索を行うことで、本町の搜索ノウハウの向上を図ってまいります。自治体が異なっても、共同で滞納処分を実施することにより、圏域内の納税意識が向上することを期待しております。

組織再編については、住民サービスの多様化、事務量の増大、複雑化を勘案し、職員ひとりひとりの事務量、職員数の適正化を把握し、課編成や新規課の設置などの組織再編を年度内実施に向け検討委員会を立ち上げます。

9 新庁舎建設

庁舎建設検討委員会に新庁舎建設の指針となる基本的な考え方を示し、「建替え」と「移転」等を比較検討した結果、「庁舎建設位置は、与那国中学校

東側とする」という内容等の答申を受けました。答申内容に添って、予備調査を進めてまいりましたが、用地取得が難航することが予想されることから、答申いただいた位置に近い箇所を中心に用地の選定を進めたいと思っております。用地取得に目処がつき次第、基本設計に着手したいとおもいます。

むすび

平成29年度の町政運営にあたり、私の基本姿勢と、所信の一端を申し述べてまいりましたが、これらの諸施策を執行するにあたりましては、職員とともに、全力で取り組んでまいります。町民の「安心・安全」を重要課題と位置づけ、常に、「責任ある使命感」をもって、町政運営に邁進する所存であります。平成29年度当初予算編成にあたっては、一括交付金をはじめ、国県補助金の確保に努めるとともに、限られた財源を計画的、且つ、効率的に配分することを基本に、予算編成を行いました。その結果、平成29年度予算については、

- 一般会計予算……………
- 27億1400万円
- 国民健康保険事業特別会計予算……………

- 3億2946万円
- 簡易水道事業特別会計予算……………
- 1億3050万5千円
- 介護保険事業特別会計予算……………
- 1億7281万1千円
- 農業集落排水事業特別会計予算……………
- 3459万9千円
- 漁業集落環境整備事業特別会計予算……………
- 843万6千円
- 後期高齢者医療特別会計予算……………
- 871万2千円
- 予算総額……………
- 33億9852万3千円

と編成し、予算案を提案する次第であります。具体的な内容については、予算審議の際、「説明申し」上げます。町民の皆様、町議会議員並びに関係者各位の一層の「理解」ご協力を賜り、課題山積の難局を、町民の皆様と共に乗り越えることができるものと確信しております。伏してお願ひ申し上げ、私の施政方針といたします。

平成二十九年三月十日

与那国町長 外間 守吉

ドゥナンスンカニ大会

歌唱の部



最優秀賞 野嵩樹さん

「第14回ドゥナンスンカニ大会」が2月19日(日)夜、D i D i与那国交流館で開催されました。ドゥナンスンカニは、島の情けを謡う叙情歌であり、与那国島を代表する民謡。消滅危機にある与那国語の継承またドゥナンスンカニの継承発展を願い、この度、4年ぶりの開催となりました。島内外から歌唱の部は8人の参加、作詞の部は21人28作品の応募がありました。歌唱の部では石垣市から参加の野嵩樹さん(46)が最優秀賞に輝きました。歌唱の部入賞者・作詞の部入賞作品は次の通りです。



奨励賞 池田美南さん



努力賞 前外間清己さん



優秀賞 青野雅人さん



優秀賞 與那覇佳子さん

作詞の部

一般の部

最優秀賞

なんたがら とうぐるぬんき
うむていや かばいひゆん。カ
ちまぬ なさぎとすんかにや
いちいちまでいん

宮良 作 (与那国町)

優秀賞

あつたあさてい むい うぶとうなんどう
明日明後日とう思 大海波読む。カ
たぐ たぐ いん いたう
手繰い 手繰らにぬ 縁ぬ糸ゆ

與那覇 桂子 (与那国町)

優秀賞

うや かい
親ゆ抱だぎ ダンヌがら家んき
ていんがなちしあ。カ みてい てい
御月加那志 明い 夜道ゆ照らち

與那覇 有羽 (与那国町)

佳作

はまあと ちなん はな
ナーマ浜踏に 散る波ぬ花
とう さとう さ なだ はな
逢ばらりぬ 里や 咲ぐ涙ぬ花

橋野 昌次郎 (与那国町)

中学生の部

最優秀賞

じゅうぐうるむしてい ちま たびだ
十五春季 節 島がらぬ旅立ち
ちむさび ない とうはん
肝寂つあどうあ。カ 今どう一足

木場 優月 (久部良中)

優秀

はまながみ ちま くらしかたち
ナーマ浜景色 島ぬ日常風景
う ちまなさぎ ないちむす
生まり島情 今肝染みる

前盛 美和 (久部良中)

優秀

ちま はな じゅうぐうるむしてい
島ゆ離りる 十五春季 節
ちま うむかじ ばちむたがら
島ぬ面影どう 吾肝 宝

和泉 用樹 (久部良中)

佳作

いり は どうなん ば くら ちま
西ぬ果てい 与那国 我ぬが暮す島
とうち た ぐとう うむ
年ぬ経どう 毎に 思いまさてい

安里 あずみ (久部良中)

バザ卒業おめでとうバザバザバザ！！

3月14日(火)、与那国中学校・久部良中学校で卒業式が行われました。両校あわせて15人の卒業生が旅立ちの日。それぞれの思いを胸に、入学からの3年間を思い起こすように在校生らの送る言葉を受けていました。保護者らが見守る中、卒業生らは緊張感のある引き締まった表情で壇上にあがり、卒業証書を受け取る時晴れやかな希望で満ちていました。在校生や保護者、先生たちにあたたかく見送られ、卒業生たちは通いなれた学び舎を後にしました。旅立つ卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。これから出会うたくさんの出来事にまっすぐ向き合ってください。身の成長の糧として活躍していかれることを願っています。



海底光ケーブル開通記念式典

沖縄本島と各離島を結ぶ情報通信基盤海底光ケーブル(伝送中継路)の陸揚げ工事が昨年12月に完了し、1月10日(火)、D i D 与那国交流館で「離島地区海底光ケーブル開通記念式典」(沖縄県主催)が開かれました。高速大容量、高品質、かつ障害に強い通信基盤が構築されたことにより、沖縄本島都市部と変わらないインターネット環境、モバイル通信環境の実現が可能に。

与那国小学校の児童と知事とのテレビ会議も行われ、児童らは、インターネットの普及による未来の与那国島を想像し堂々と発表。「大きな病気になっても、もしかしたら、石垣や那覇の病院にいかなくても治療できるかも」「安心して暮らせるから、もしかしたら住む人、赤ちゃんを産む人が増えるかも」「人々が増えるから建物もたくさんできるかも。島が発展していくかも」と夢を叶える一つのツールの開通を祝福しました。



九州大学の先生や院生達が学校訪問

久部良の小中学校に九州大学の先生や院生達が与那国島へフィールド研修に来ました。

久部良の小中学校で授業参観や特別授業を行い、小学校では体育授業に飛び入り参加し子ども達と触れ合いました。中学校では院生による特別授業が行われ、普段の生活で幸せと思う事をテーマに話し合いました。「生徒達から島の魅力を教えてもらった」と院生達は感激していました。



どらいどぐる施設開館式典

祖納集落東地区に地域住民の憩いの場や高齢者の寄合所として建設が進められていた「東地区どらいどぐる施設」の開館式典が、2月4日（土）に開催されました。同施設は、島出身者二人の方からの寄附金と土地提供を受け実現。施設内部には、集会室、調理室、シャワー室などが備えてあり、東自治公民館が指定管理者として運営を行います。

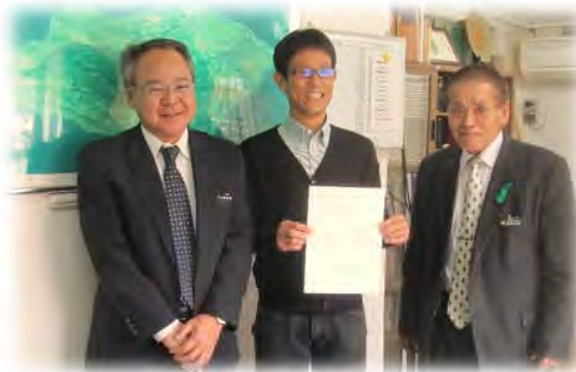


フューチャーオブ与那国

3月10日（金）、島内各小学校の5・6年生が町議会を訪問。5年生は、県の離島体験交流促進事業で宿泊学習の成果として、本会議場で「フューチャーオブ与那国島」を提言。「自然と伝統のかっこよさ」を残すため20年後の島の将来像を一人一人が描き発表。議場では、児童らの思いがけない発想に拍手がおきました。6年生は、台湾交流学习で学んだこと貴重な経験になったことをそれぞれ報告しました。

教育委員会の村松稔さんが社会教育主事に

今年1月に沖縄県南部合同庁舎生涯学習推進センターで社会教育主事の講習が行われました。このたび、37日間の講習を経て、町教育委員会の村松稔さんが任用資格を取得しました。今後は、沖縄県教育委員会の認定を受けて社会教育主事としての役割を果たします。社会教育主事とは、地域の人材育成や各種団体・組織を支援することで、住民同士で協力して問題解決ができるような「地域づくり」を行います。



キャベツの皮とい楽しいよ！！

食育事業の一環として、祖納保育所・久部良保育所の園児たちは、本田哲也さん・祖納元武さんの協力のもと野菜の収穫体験をしました。子どもたちは、土のついた野菜を手にし、大喜び。「キャベツにはいつ水をあげるの」「種はいつまくの」などたくさん質問をしていました。また、大きなキャベツをもって「重たいんだよ」と力いっぱい持ち上げ笑顔で見せてくれました。

与那国
植物記
No.6

にんばらの 海岸植物群落



タカサゴイチビ【アオイ科】

方言名：ぬーとぬ
花期は3～6月。葉腋につき、黄色で
径2～2.5cm。花弁は5個。



シママンネグサ【ベンケイソウ科】

方言名：はまがに
花期は3～5月。枝先に小さな黄色い
花を多数つける。花弁は5個。
絶滅危惧Ⅱ類（環境省）



ヤエヤマスズコウシュ【シソ科】

花期は3～5月。枝の上部にピンクの花
が房状花序に咲く。
絶滅危惧Ⅱ類（環境省・沖縄県）



祖納集落の北側に位置する浦野墓地。海岸独特の植物群落のな
かに、それぞれ時代に応じた様式の墓が点在し、その景観は見る
者を圧倒します。人々と植物のいとなみが共存する景観は、文化
的にも自然環境としても価値が高く、与那国島の宝です。

一帯の地質はサンゴ礁を起源に持つ琉球石灰岩
から成り、雨水は急速に地下へ浸透していきます。
強い風に吹かれるために土壌は堆積しにくく、薄い
表土は栄養分も貧弱です。また、潮風に含まれる塩
分、強い日射、高温が樹木の生育を妨げ、かわりに
過酷な環境に適応した草本群落が発達しています。

海岸植物群落は、車の乗り入れ、堤防や埋め立て
などの開発の影響を受けやすく、絶滅の危機に瀕し
ている種が多く含まれています。

**色とりどりの花が咲き誇る、春のにんばら（北浦野一帯）
足を運んでみて下さい。**



サカキカズラ【キョウチクトウ科】

方言名：ますちかんだ、あがかんだ
花期は2～4月。枝の先に淡黄色の花
が集まって咲く



キダチハマグルマ【キク科】

方言名：ままかんだ、なむん
花期は春～秋。枝先の葉の付け根から
花柄を出し淡黄色の花が咲く。



ハマボス【サクラソウ科】

花期は3～5月。枝先に総状花序を出し、
小さな花が密に咲く。与那国島産は
花の色が濃いピンク。



キツネノヒマゴ【キツネノマゴ科】

花期は春～秋。花は穂状花序に咲き
薄いピンク色、花冠は長さ5ミリ。



テップウユリ【ユリ科】

方言名：どうゆ、どうゆはな
花期は3～5月。枝の先に純白の花が
数個ずつ咲く。与那国町の花。



ヒメキランソウ【シソ科】

花期は3～5月。葉腋に1花ずつ唇形
花が咲く。花冠は青紫色。



ソナレムグラ【アカネ科】

ほぼ周年花が咲く。集散花序に5mm
位の小さな花が咲く。



ミツバノコマツナギ【マメ科】

花期は3～5月。花は葉より短い総状
花序になり6～12個咲く。



ジシバリ【キク科】

方言名：ぬんがな、はるんがな
花期は2～4月。長い柄を伸ばし、先端
に黄色い花が数個咲く。

航空運賃還付手続きについて

離島カードをお持ちの小児（12歳未満）・身体障がい者・離島出身高校生が以下の運賃種別で航空券を購入した場合は還付金の請求ができます。

対象者	運賃種別（種別コード）
小児（12歳未満）	離島割引（WK）
	小児普通運賃（CH）
離島出身高校生	離島割引（WK）
身体障がい者	身体障がい者割引（HF）
	離島割引（WK）

～還付請求手続きに必要なもの～

- 搭乗したことを証明できる書類
 - ※「運賃種別（種別コード）」の記載のあるもの
搭乗券、ご搭乗案内（レシートタイプ）
搭乗証明書（eチケット添付）
 - 印鑑（認印可）
 - 通帳 ※初回の申請時のみ
 - 対象者の離島カード
 - 身体障がい者手帳（対象者のみ）
- 詳しくは総務財政課までお問合せください。



総務財政課 ☎0980-87-2241

「巡回登記所」開設について

那覇地方法務局では、土地や建物の相続、売買、贈与などの登記の申請や会社・法人の役員変更などの登記の申請をお受けするために下記の日程で巡回登記所を開設いたします。

- 開設日：平成29年 5月10日（水）
平成29年 8月 9日（水）
平成29年11月 8日（水）
平成30年 2月14日（水）
- 時 間：午後1時から午後4時30分まで
- 場 所：複合型公共施設2階会議室

どなたでもお気軽にお越しください。

お問合せ先
那覇地方法務局不動産登記部門総括係
☎ 098-854-7952

乳がん・子宮頸がん検診

日 時	受付時間	場 所
6月3日（土）	8:30～11:00	与那国町診療所
6月4日（日）	13:00～15:00	

※乳がん検診・子宮頸がん、同時実施いたします
※乳がん検診は40歳以上はマンモグラフィー、
40歳未満及び授乳中の方は、エコーでの検診です。

住民健診・大腸がん・肺がん検診

日 時	受付時間	場 所
6月8日（木）	13:00～15:00	比川公民館
6月9日（金）	8:30～11:00	久部良公民館
6月10日（土）		与那国町 保健センター
6月11日（日）	13:00～15:00	
6月12日（月）	8:30～11:00	

長寿福祉課 ☎ 87-3575

農業委員会の組織体制が変わります

農業委員会等に関する法律の改正（平成28年4月1日施行）に伴い、平成29年10月1日より農業委員会の組織体制が変わります。

- 農地利用最適化推進委員が設置されます
 1. 農業委員会は農業委員とともに地域で活動する推進委員を委嘱します
 2. 推進委員は農業委員会の総会、部会に出席し意見を述べることができます
- 農業委員の選出方法が変わります
 1. 公選制から地域推薦・公募に
 2. 認定農業者を過半に。利害関係者以外も登用
 3. 女性や青年の登用促進を
- 農地制度も改正されます

※詳しくは町ホームページをご覧ください。

お問合せ先
農業委員会 ☎ 87-3583

町営学習塾の説明会について

現役東大生によるオンライン双方向授業についての説明会を行います

- 【日時】平成29年4月6日（木）午後5時から
- 【場所】複合型公共施設 2階（A教室）
- 【受講生対象】中学1・2・3年生
小学4・5・6年生

説明会ではオンライン双方向授業実体験もできます。
多くの保護者の皆様のご参加をお待ちしております。

お問合せ先
教育委員会教育課 ☎87-2002



消火栓ボックスが新しくなりました

宝くじ社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施している『コミュニティ助成事業』という一般財団法人自治総合センターによる活動があります。その宝くじの助成金を活用して、今年度、与那国町では久部良集落と比川集落に設置されている消火栓ホース格納箱とその格納備品を更新しました。この設備を活用する事により、住宅火災発生時に初期消火活動を行うことが出来ます。



～健康相談についてお知らせ～

平成 29 年 4 月より毎月、祖納（保健指導所）、久部良（多目的集会施設）、比川（多目的集会施設）で行っていた健康相談は終了となります。体重測定・血圧測定、その他健康相談は随時保健指導所にて行いますので、保健師にお声かけください。また、お電話での相談も可能です。

お問い合わせ：与那国町役場 長寿福祉課
保健師 ☎ 87-3575



全国一斉開催

与那国町

VS

秋田県
東成瀬村

今年もみんなで
参加しよう!!!

平成29年 5月31日(水)

平成29年度与那国町体育協会行事日程

日時	行事	場所
平成29年6月11日(日)	第6回組別ソフトボール大会	久部良中学校
平成29年8月27日(日)	第82回与那国町陸上競技大会	与那国中学校
	第68回与那国町少年陸上競技選手権大会 ※初合同開催です。皆様のご協力お願いいたします。	
平成29年10月29日(日)	第43回与那国町駅伝競走大会	与那国中学校
平成30年1月8日(日)	第7回組別ソフトバレー大会	与那国中学校

平成29年9月16日(土)、17日(日) 第81回八重山郡陸上競技大会
平成29年12月3日(日) 第43回八重山毎日駅伝競走大会



町民のみなさん大会に向けて体を鍛えましょう!!!

農業者年金加入のご案内

3つの要件を満たせばどなたでも加入できます。

- ①60歳未満
- ②国民年金第1号被保険者（保険料免除者を除く）
- ③年間60日以上農業に従事

詳しくは、町農業委員会または
JAおきなわ与那国支店へお問い合わせ下さい。

お問合せ先
与那国町農業委員会 ☎87-3583
JAおきなわ与那国支店 ☎87-2254

農業者年金の特徴とメリット

- ①農業者の方なら広く加入できます。
- ②少子高齢化に強い積立方式・確定拠出型の年金です。
- ③保険料は自由に決めることができ、いつでも見直しができます。
- ④終身年金です。80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金があります。
- ⑤税制面の優遇措置があります。
- ⑥認定農業者など意欲のある担い手には、保険料の国庫補助があります。

議会 だより

3月10日から3月22日までの間、平成29年第2回与那国町議会（3月定例会）を開催。
今議会では、各議員による一般質問が行われたほか、議決した議案等は次のとおりです。

- 議案第 2 号 平成 28 年度与那国町一般会計補正予算(第 5 号)
325,336 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 2,812,129 千円とする。
- 議案第 3 号 平成 28 年度与那国町簡易水道事業特別会計補正予算(第 3 号)
20,507 千円減額し、歳入歳出予算の総額を 89,827 千円とする。
- 議案第 4 号 平成 28 年度与那国町国民健康保険事業特別会計補正予算(第 3 号)
27,518 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 320,829 千円とする。
- 議案第 5 号 平成 28 年度与那国町漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第 1 号)
- 議案第 6 号 平成 28 年度与那国町介護保険事業特別会計補正予算(第 4 号)
6,286 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 157,742 千円とする。
- 議案第 7 号 平成 28 年度与那国町農業集落排水事業特別会計補正予算(第 2 号)
9,475 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 37,900 千円とする。
- 議案第 8 号 平成 28 年度与那国町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 2 号)
339 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を 12,434 千円とする。
- 議案第 9 号 平成 29 年度与那国町一般会計予算 歳入歳出予算の総額は 2,714,000 千円と定める。
- 議案第 10 号 平成 29 年度与那国町簡易水道事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 130,505 千円と定める。
- 議案第 11 号 平成 29 年度与那国町国民健康保険事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 329,460 千円と定める。
- 議案第 12 号 平成 29 年度与那国町漁業集落環境整備事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 8,436 千円と定める。
- 議案第 13 号 平成 29 年度与那国町介護保険事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 172,111 千円と定める。
- 議案第 14 号 平成 29 年度与那国町農業集落排水事業特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 34,599 千円と定める。
- 議案第 15 号 平成 29 年度与那国町後期高齢者医療特別会計予算 歳入歳出予算の総額は 8,712 千円と定める。
- 議案第 16 号 与那国町個人情報保護条例の一部を改正する条例について
- 議案第 17 号 職員の休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 18 号 与那国町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 19 号 与那国町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について
- 議案第 20 号 与那国町伝統工芸館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 21 号 与那国町養殖場の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 議案第 25 号 与那国町いじめ防止条例の制定について
- 議案第 26 号 与那国町保健センター指定管理者の指定について(社会福祉法人 与那国町社会福祉協議会を指定)
- 議案第 27 号 与那国町複合型公共施設指定管理者の指定について(与那国町観光協会を指定)
- 議案第 28 号 与那国町比川地域共同売店指定管理者の指定について(比川自治公民館を指定)
- 議案第 29 号 与那国町伝統工芸館施設指定管理者の指定について(与那国町伝統織物協同組合を指定)
- 議案第 30 号 与那国町活性化施設指定管理者の指定について(嶋仲自治公民館を指定)
- 議案第 31 号 与那国辺地に係る公共的施設の総合整備計画について
- 議案第 32 号 財産の処分について(町有地内における立木材 一式)
- 議案第 33 号 与那国町養殖場指定管理者の指定について(与那国町漁業協同組合を指定)
- 諮問第 1 号 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて(入慶田本たか子氏を推薦)

平成29年度 産業振興課の主な取り組み事業

- ・農地相続・青色申告講座及び相談会（司法書士・税理士）年3回実施
- ・農林水産物輸送補助（水産物・農産物）県内出荷分
- ・農業振興対策実証栽培支援事業（野菜実証ハウス導入）
- ・漁業振興対策調査支援事業（シラスウナギ調査）
- ・農地中間管理事業の実施
- ・中山間地域等直接支払事業実施
- ・青年就農給付金事業実施
- ・優良牛繁殖雌牛導入事業
- ・漁業担い手育成プラン事業
- ・その他各種事業



詳しい内容は、産業振興課にお問い合わせください。電話：87-3582（直通）

町役場 長寿福祉課

がんどう

第11回 コラム

3月は女性の健康づくり月間です

毎年3月1日～8日は『女性の健康週間』です！

～女性の健康週間とは～

厚生労働省では女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごせるよう、毎年3月1日から3月8日までを『女性の健康週間』に定めています。この機会に自身の健康について考えてみましょう。

・・・最近、多くの女性が『尿漏れ』の悩みを抱えています。

咳やくしゃみ、跳んだり走ったり重い荷物を持ったときに、尿がもれたという経験はありませんか？

自分の意思とは関係なく起こってしまう『尿漏れ』。現在尿漏れがない方も年を重ねると起こりやすくなります。『尿漏れ』の予防と改善のため、運動をして快適な生活を送りませんか。

骨盤の下部にある骨盤底筋を鍛えて、弱った筋肉を回復させましょう！

姿勢

- ① あお向けに寝る
- ② 脚を肩幅に開く
- ③ ひざを少し立てる

動作

力を抜き、肛門と膣を締め、ゆっくりと5つ数えてから力を抜く。この動作を繰り返します。



※効果がすぐ出るわけではなく、実感するには1か月から3か月くらいかかると言われています。

外来植物の防除にご協力をお願いします。

この植物を植えたり、 掘げたりしないで ください。



アメリカハマグルマは、「緊急対策外来種」です!!

アメリカハマグルマは、キク科の多年性植物で、年間を通じて草体が繁殖します。1970年代に緑化用として沖縄諸島各地に導入されました。しかし、あまりにも繁殖力が強く在来植物の生育に大きな影響を与えているため、緊急対策外来種(※)に選定されています。

※ 緊急対策外来種

生態系被害の基天性や生物多様性の保全上重要な地域への影響から、特に緊急性が高く、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある種。

ハビル館だより

【外来種について、知って、考えて、行動しよう】

与那国島には、世界中でこの島だけにしかない特別な生き物(固有種)も含めて、昔から多種多様な生き物がすんでいます。しかし、現在では人間の活動によって他の地域から入ってきた生き物も増えてきました。そのような生き物を「外来種」と言います。外来種は、侵入した地域の生態系に重大な影響を与えることがあり、環境問題のひとつとして扱われています。

これまで、与那国町では外来種植物であるホテイアオイやアメリカハマグルマなどの駆除活動に取り組んできました。また、外来種問題は他の島でも深刻になっており、西表島でも駆除活動が行なわれています。その活動の1つとして西表島での駆除作業の現地視察、講演会が開催されました。講演会では地元の方による質疑応答も盛んに行われ、「駆除は個人や自治体レベルでは追いつかないので県や国が具体的な対策を早急にして欲しい」という意見も出たそうです。

与那国島での駆除活動は、珍しい生き物が多くすんでいる久部良バリ周辺を重点に継続的に行われています。田畑の周辺や牧場への侵入が心配されているいま、アヤミハビル館では外来種の駆除対策に関する情報を提供し、多くの方々に危険性を知ってもらいながら一緒に駆除活動をしてもらえるようなイベントの開催を予定しています。町内の皆さんも是非参加して下さい。



寄附・寄贈

頂きましたご寄附は大切に活用いたします。
ありがとうございます。

平成29年1月から3月末まで次の方から寄附がありました。

・拓土探査エンジニア株式会社から各学校へ1万円分
合計5万円分の図書券

・有限会社美崎畜産
会長美崎信一さんから
与那国島の子どもたちへ10万円の寄附



平成 29 年度 与那国町自治公民館祭事日程

新暦月日	旧暦月日	曜日	干支	干	支	六曜	祭 事
4月 7日	3月 11日	金	甲子	きのえ	ね	先勝	二月ウチニンガアイ (トゥグルビディリ)
4月 12日	3月 15日	火	戊辰	つちのえ	たつ	大安	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
4月 26日	4月 1日	水	癸未	みずのと	ひつじ	仏滅	旧朔日ニンガアイ イスカバイ (十山御嶽)
5月 10日	4月 15日	水	丁酉	ひのと	とり	赤口	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
5月 12日	4月 17日	金	己亥	つちのと	び	友引	チチヌニンガアイ
5月 23日	4月 28日	火	庚戌	かのえ	いぬ	先勝	ツアバムヌン・フームヌン
5月 29日	5月 4日	月	丙辰	ひのえ	たつ	友引	ドウガヌチー 久部良海神祭
6月 9日	5月 15日	金	丁卯	ひのと	う	先勝	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
6月 21日	5月 27日	水	己卯	つちのと	う	先勝	ドウムヌムヌン
6月 24日	5月 1日	土	壬午	みずのえ	うま	大安	旧朔日ニンガアイ (十山御嶽)
7月 11日	5月 18日	火	己亥	つちのと	び	仏滅	チチヌニンガアイ
7月 23日	6月 1日	日	辛亥	かのと	び	赤口	旧朔日ニンガアイ (十山御嶽)
7月 25日	6月 3日	火	癸丑	みずのと	うし	友引	アミウリ
7月 31日	6月 9日	月	己未	つちのと	ひつじ	友引	比川ウガンフトウティ
8月 1日	6月 10日	火	庚申	かのえ	さる	先負	久部良ウガンフトウティ
8月 12日	6月 21日	土	辛未	かのと	ひつじ	友引	祖納ウガンフトウティ
9月 20日	8月 1日	水	庚戌	かのえ	いぬ	友引	旧朔日ニンガアイ (十山御嶽)
9月 30日	8月 11日	土	庚申	かのえ	さる	赤口	アラガトウタガビ
10月 2日	8月 13日	月	壬戌	みずのえ	いぬ	友引	アラミディ
10月 4日	8月 15日	水	甲子	きのえ	ね	仏滅	八月ウチニンガアイ (ダティクビディリ)
10月 16日	8月 27日	月	丙子	ひのえ	ね	仏滅	ダティグクイ
10月 20日	9月 1日	金	庚辰	かのえ	たつ	先負	旧朔日ニンガアイ (十山御嶽)
11月 3日	9月 15日	金	庚辰	かのえ	たつ	先負	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
11月 8日	9月 20日	水	己亥	つちのと	び	仏滅	チチヌニンガアイ (シティー祭)
11月 29日	10月 12日	水	庚申	かのえ	さる	先負	クブラマチリ
11月 30日	10月 13日	木	辛酉	かのと	とり	仏滅	ウラマチリ (東自治公民館)
12月 3日	10月 16日	日	甲子	きのえ	ね	先勝	ンディマチリ (比川自治公民館)
12月 21日	11月 4日	木	壬午	みずのえ	うま	友引	ンマナガマチリ (嶋仲自治公民館)
12月 22日	11月 5日	金	癸未	みずのと	ひつじ	友引	ンダンマチリ (西自治公民館)
12月 23日	11月 6日	土	甲申	きのえ	さる	仏滅	アンタドゥミ (全公民館)
1月 1日	11月 15日	月	癸巳	みずのと	み	先勝	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
1月 7日	11月 21日	日	己亥	つちのと	び	先勝	チチヌニンガアイ
1月 31日	12月 15日	水	癸亥	みずのと	び	友引	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
2月 16日	1月 1日	金	己卯	つちのと	う	先勝	旧正月 ドウヌニンガアイ 旧朔日の願い (十山御嶽)
3月 2日	1月 15日	金	癸巳	みずのと	み	先負	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)
3月 8日	1月 21日	木	己亥	つちのと	び	先負	チチヌニンガイ
3月 17日	2月 1日	土	戊申	つちのえ	さる	友引	旧朔日ニンガアイ (十山御嶽)
3月 24日	2月 8日	日	乙卯	きのと	う	先負	タナンドゥリ
3月 31日	2月 15日	月	壬戌	みずのえ	いぬ	仏滅	旧十五日ニンガアイ (十山御嶽)

* 丑・酉は十山御嶽に入れない